

2023年2月7日 12:00 発表

報道関係 文化・音楽ご担当者  
音楽ジャーナリスト/関係者 各位

## コンサートマスター 水谷晃 退団のお知らせ

東京交響楽団コンサートマスター水谷晃は、2023年3月31日付で契約期間満了を迎え退団いたします。水谷晃は2013年4月、東京交響楽団コンサートマスターに就任し、10年にわたり当団を率いました。音楽への実直さはもちろん、常に前向きな姿勢と、活発なコミュニケーションで周囲を巻き込んでゆく抜群のリーダーシップに、楽団員も厚い信頼を寄せていました。

主催公演への出演は、2023年2月19日(日)第707回定期演奏会、3月18日(土)第708回定期演奏会を予定しております。

### 水谷晃のコメント

この度、私、水谷晃は在団10年を区切りといたしまして東響を離れる決断をいたしました。スターン前監督からノット現監督への過渡期、そして昨年11月の「サロメ」に結びつく蜜月の時を、先輩方から脈々と受け継がれる「演奏する喜び」のもとに一丸となり、リスクを恐れないう音楽づくりに携われましたことは、間違いなく「人生の宝物」です。また、新型コロナウイルスの影響による活動停止期間中は、東響がどれほど熱心なお客様に支えられているか改めて気付かされ、胸が一杯になりましたと同時に、(今となっては懐かしさすらありますが)「映像ノット」等、東響でしか成し得ない挑戦への原動力となりました。

今後は、これまでに得たことを活かしつつ、長年あためていたことを実行に移していくことで、音楽を更に探究してまいります。

敬愛する仲間、東響のホームであります川崎と新潟の皆様、入団当初から私のことも応援してくださいましたお客様に、この場をお借りしまして心からの感謝をお伝えいたします。

今後とも東響への変わらないサポートをどうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。



<プロフィール> 大分市生まれ。桐朋学園大学を首席で卒業。ヴァイオリンを小林健次氏、室内楽を原田幸一郎・毛利伯郎の各氏と東京クルテットに師事。在学中 Verus String Quartet を結成し松尾学術振興財団より助成を受け、イエール大学夏期アカデミー・ノーフォーク室内楽フェスティバルに参加。その後、第57回ミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門で第三位入賞。2010年4月より国内最年少のコンサートマスターとして群馬交響楽団コンサートマスターに就任。2012年、同団での活躍が評価され、第9回上毛芸術文化賞を受賞。2013年4月より東京交響楽団コンサートマスター。2018年6月よりオーケストラアンサンブル金沢客員コンサートマスターを兼任。桐朋学園大学非常勤講師。

### <水谷晃出演公演情報>

2023年2月19日(日)14:00 サントリーホール  
第707回 定期演奏会

指揮=原田慶太楼 ピアノ=アレクサンダー・ガヴリリュク

小田実結子: Kaleidoscope of Tokyo (東京交響楽団委嘱作品/世界初演)

グリーグ: ピアノ協奏曲 イ短調 op.16

菅野祐悟: 交響曲第2番 "Alles ist Architektur" -すべては建築である

2023年3月18日(土)18:00 サントリーホール  
第708回 定期演奏会

指揮&ヴァイオリン=佐藤俊介

シュポア: ヴァイオリン協奏曲 第8番 イ短調「劇唱の形式で」

ベートーヴェン: 交響曲 第1番 ハ長調

メンデルスゾーン: 弦楽のための交響曲 第8番(管弦楽版)

### 【本資料に関するお問合せ】

公益財団法人東京交響楽団 広報本部/伊藤 [ito@tokyosymphony.com](mailto:ito@tokyosymphony.com) 高瀬 [takase@tokyosymphony.com](mailto:takase@tokyosymphony.com)

TEL: 044-520-1518 FAX: 044-543-1488